

# 10月新着図書のご紹介

記号	資料名	著者名	内容
9-ム	一人称単数	村上春樹	6年ぶりに放たれる、8作からなる短篇小説集 「一人称単数」とは世界のひとかけらを切り取る「単眼」のことだ。しかしその切り口が増えていけばいくほど、「単眼」はきりなく絡み合った「複眼」となる。そしてそこでは、私はもう私でなくなり、僕はもう僕でなくなっていく。そして、そう、あなたはもうあなたでなくなっていく。そこで何が起り、何が起らなかったのか？ 「一人称単数」の世界によろそ。
9-キ	今昔百鬼拾遺 月	京極夏彦	「稀譚月報」記者・中禅寺敦子と女子高生・呉美由紀が怪異と見える事件を調査し解き明かす。待望の百鬼夜行シリーズ。昭和29年春から夏にかけて続く怪事件。「先祖代代、片倉の女は殺される定めだとか。しかも斬り殺されるんだという話でした」昭和29年3月、駒沢野球場周辺で発生した連続通り魔・「昭和の辻斬り事件」。七人目の被害者・片倉ハル子は自らの死を予見するような発言をしていた。ハル子の友人・呉美由紀から相談を受けた「稀譚月報」記者・中禅寺敦子は、怪異と見える事件に不審を覚え解明に乗り出す。
9-ミ	カケラ	湊 かなえ	美容クリニックに勤める医師の久乃は、ある日、故郷の同級生・八重子の娘が亡くなったことを知る。母の作るドーナツが好物で、性格の明るい人気者だったという少女に何が起きたのか。"美容整形"をテーマに、容姿をめぐる固定観念をあぶりだす心理ミステリ長編！
9-カ	疫病2020	角田隆将	本書は「この星を支配し続ける人類を脅かす最大の敵はウイルスである」というノーベル生理学・医学賞受賞者ジョシュア・レダーバーグの言葉から始まる。読み進むにつれ、読者の胸にその意味が迫ってくるだろう。武漢でいち早く"謎の肺炎"をキャッチした二人の医師の運命、翻弄される武漢市民、動き出す共産党の規律検査委員会、そして警察の公安部門。彼らはなぜ肺炎の発生を隠そうとしたのか。
9-ア-1	流人道中記 上	浅田次郎	万延元年（一八六〇年）。姦通の罪を犯したという旗本・青山玄蕃に、奉行所は青山家の安堵と引き替えに切腹を言い渡す。だがこの男の答えは一つ。「痛えからいやだ」玄蕃には蝦夷松前藩への流罪判決が下り、押送人選ばれた十九歳の見習与力・石川乙次郎とともに、奥州街道を北へと歩む。口も態度も悪い玄蕃だが、道中で行き会う抜き差しならぬ事情を抱えた人々を、決して見捨てぬ心意気があった。
3	G A F A の決算書	齋藤浩史	米国の超優良企業を題材にした1冊。頭打ちの日本のGDPとは対照的に堅調に成長し続けている米国経済。その発展を支えているのは、力強い数多くの企業の存在です。個別企業に目を向けても、米国優良企業は私たちの生活に欠かせないほどの影響力、シェアを握っています。その代表企業がGAF Aです。
B-イ-2	半沢直樹 2 オレたち花のバブル組	池井戸 潤	栄転した営業本部で、今度は百二十億円もの巨大損失を出した伊勢島ホテルの立て直しを命じられた半沢直樹。金融庁黒崎による粗探しにも似た検査に備えつつ、再建計画を急ぐ中、赤字ホテルへ融資を続けた銀行側に疑念を持ち始める。この伏魔殿の奥で糸を引くのは誰か。半沢が突き止めた真実の先に、まさかの！？
B-イ-3	半沢直樹 3 ロスジェネの逆襲	池井戸 潤	大仕事を片付けるも出向の憂き目にあう半沢直樹。子会社・東京セントラル証券での初仕事は、大きな収益が見込まれるIT企業の買収案件のはずも、それを小狡く横取りに来たのは、まさかの親会社・東京中央銀行だった。世の中以上に、会社をアテにできないピンチ連続の半沢、若い部下らと奴らに何倍返しできるのか？
B-イ-4	半沢直樹 4 銀翼のイカロス	池井戸 潤	腐った大航空会社が抱える七百億円の借金を、銀行は帳消しにせよ。政府主導の再建チームによる無茶な御達しを、受けて立つのは半沢直樹。拒絶するのが道理と思いきや、銀行上層部は生返事。かくして四方八方と全面対決に。凶らずも掘り起こしてしまった行内のアンタッチャブルが、ある波乱の引き金になるとも知らず！

B-ド	謀略	堂場 瞬一	都内の運河沿いで、帰宅途中のOLが強盗に襲われ、殺害される事件が連続して起きた。二つの事件は手口や状況が似通っており、捜査本部も連続殺人としての見方を強めていた。しかし、通り魔の犯行なのか、犯人への手掛かりが少なく、捜査は膠着しはじめる。追跡捜査係の西川と沖田は、捜査本部から嫌厭されながらも、事件に着手。冷静な西川がかつてないほど捜査に執念を見せ、事件の共通点に気付くが…。
B-サー	鼠異聞 下	佐伯 泰英	府中宿で久慈屋の荷が襲われた騒ぎの真相が明らかになると、北町奉行・榊原は同心の木津親子を呼び出した。一方、雨の降り続く高尾山ふもとに到着した小藤次一行だったが、薬王院の跡目争いの背後に渦巻く怨恨により、駿太郎ら少年たちの身にも危険が迫る—高尾の山中で、猿と“鼠”を従えた小藤次の竹トンボが鋭く舞う！
コ	「獺祭」の挑戦	弘兼憲史	山口県の山奥から世界へと広がる日本酒「獺祭」。1984年、旭酒造の3代目社長として就任した桜井博志はどのような挑戦を重ね、失敗と挫折を繰り返しながら世界中で愛されるブランドを生み出したのか。その軌跡に漫画家弘兼憲史が挑む！
5	志麻さんのベストおかず	タサン志摩	NHK『プロフェッショナル 仕事の流儀』や日本テレビ系列『沸騰ワード10』で、話題沸騰！予約の取れない、伝説の家政婦志麻さんの、「いちばん簡単」で「おいしい」レシピ、集めました！日本、フランスで料理を学び、フレンチのレストランに15年勤務した志麻さんは「フランスで学んだ、“おらかな家庭料理”を伝えたい」と一念発起し、家政婦の道へ転身。
j9-ク	ヘレン・ケラー やさしく読めるビジュアル伝記7	楠 章子	1歳半のときに病気にかかり、目が見えなく、耳が聞こえなくなったヘレン・ケラーの伝記です。おさないころから明るく前向きで、どりょく家のヘレンは、やがて、世の中の苦しんでいる人たちをすくおうと活動をはじめます—。
j9-ハ	野口英世 やさしく読めるビジュアル伝記8	早野美智代	今から約140年前、野口英世は福島県に生まれました。幼いころ、左手に大やけどを負い、その後、なみはずれた努力を重ねて、病気をなくす研究に力をつくします。そして、世界にその名を知られる研究者となるのです—。